

第3回

平成20年度文部科学省採択
大学教育充実のための戦略的・大学連携支援プログラム
科学Tryアングル岡山

【連携機関】岡山大学
岡山理科大学
倉敷芸術科学大学
津山工業高等専門学校
岡山県

科学チャレンジコンテスト

岡山県内の中学生・高校生・学生を対象にしたコンテスト！

科学の夢や可能性にチャレンジしてみませんか？

このコンテストは、科学分野でチャレンジした取組の成果をアピールするものです。

参加費無料！

ステージ発表で多くの人に伝えよう！

日時 平成23年2月5日(土) 12:30～17:00

会場 岡山理科大学40周年記念館(25号館8階)
岡山市北区理大町1-1

コンテスト概略

プレゼンテーションを行い、各種の賞が進呈されます。

発表時間：8分以内 質疑応答：5分程度

スケジュール

- 12:00～12:30 各種ロボットのデモ・展示・実演(見学自由)
- 12:30～12:45 開会式
- 12:45～13:30 中学生の部
- 13:30～14:45 高校生の部
- 14:45～15:00 休憩 デモ・展示・実演
- 15:00～16:00 大学生の部
- 16:00～16:30 審査 デモ・展示・実演
- 16:30～17:00 表彰式・閉会式

中学生の部

- 岡山県立倉敷天城中学校
『アルキメデスの原理を応用して5円玉の組成を測定する』
- 岡山県立岡山操山中学校
『たまごを守ろう！』
『イモリは天気予報ができるのか』

高校生の部

- 岡山県立笠岡工業高等学校
『カキ殻を利用した魚礁ブロック・アマモ板の研究』
- 岡山県立玉島高等学校
『他感作用を利用したうどんこ病菌の省エネ防除』
- 岡山県立玉野高等学校
『「センター虫」と呼ばれるプラナリアの謎』
『玉野高校おもしろ科学体験講座バージョンアップ編』
- 岡山県立高松農業高等学校
『畜糞からクリーンエネルギーと化学肥料を採取できるだろうか？』

大学生の部

- 岡山大学
『薬を運ぶ新素材 ～油～』
- 岡山理科大学
『酢酸によるオニヒトデの駆除について』
- 倉敷芸術科学大学
『地球の救世主!! ケイ素の研究』
- 津山工業高等専門学校
『人力車ロボット「リクシャマン」』



特別審査員

- 室山 哲也氏 (NHK 解説委員室 解説主幹)
- 木山 博雅氏 (山陽新聞社 論説委員会主幹)
- 平松 茂氏 (岡山県中教研理科部会 会長)
- 有岡 達生氏 (岡山県高教研理科部会 会長)

科学Tryアングル審査員

- 味野 道信氏 (岡山大学自然科学研究科 准教授)
- 野瀬 重人氏 (岡山理科大学理学部応用物理学科 教授)
- 岡田 賢治氏 (倉敷芸術科学大学生命科学部長)
- 内藤 整氏 (倉敷芸術科学大学生命科学部健康科学科 教授)
- 小山 悦司氏 (倉敷芸術科学大学教育研究支援センター所長・教授)
- 佐藤 誠氏 (津山工業高等専門学校一般科目 教授)
- 豊田 晃敏氏 (岡山県教育庁指導課 指導主事)
- 杉野 文彦氏 (岡山光子科学研究所 専門研究員)

お問合せ先

〒712-8505 倉敷市連島町西之浦 2640 番地
大学教育充実のための戦略的・大学連携支援プログラム
「科学 Try アングル岡山」
倉敷芸術科学大学サテライトオフィス
(倉敷芸術科学大学・教育研究支援センター内)

科学チャレンジコンテスト実施事務局
TEL : 086-440-1004 FAX : 086-440-1011
E-mail : shien@kusa.ac.jp

後 援

岡山県教育委員会 山陽新聞社 NHK 岡山放送局 RSK 山陽放送
OHK 岡山放送 RNC 西日本放送 TSC テレビせとうち KSB 瀬戸内海放送 (順不同)

科学チャレンジコンテスト実施要項

目的

生徒・学生が科学・技術・生活などの諸領域に対して、主体的にチャレンジする態度や姿勢を育成し、その成果の発表を通して科学リテラシーとプレゼンテーション能力を向上させることを目的としています。同時に、生徒・学生と教員、連携校間の相互理解と親睦を深めることにより、「科学Tryアングル岡山」の普及活動に資することも目的としています。

具体的には

- (1)「科学Tryアングル岡山」の趣旨に基づいて、学生はもちろん、生徒、教員、保護者など、広く多様な県民を巻き込んで実施するコンテスト。
- (2) 中学、高校、大学や高専の生徒・学生の研究成果を、多くの人にわかり易く伝えるプレゼンテーション能力を向上させるためのコンテスト。
- (3) 科学にチャレンジする姿勢や態度の養成を支援して、科学の楽しさや面白さをアピールすることにより、将来の科学人材を養成・輩出するためのすそ野を拡げるコンテスト。

審査基準

本コンテストは、①プレゼンテーション技術と、②チャレンジした取組みの内容を競うものとします。審査は、以下の審査基準に基づいて行います。

- (1) 発表の態度
発表者に熱意や自信があり、聴衆の気持ちを引き付けて説得する力がある。
- (2) 発表の方法
メディアの長所や特性を理解した上で、伝えたい内容に合わせて適切に活用している。
- (3) 取組み内容
チャレンジした取組みについて、取組みのプロセス、取組みの成果などが、聴衆から共感を得られるものになっている。
- (4) 内容の水準
それぞれの学校段階での科学分野の活動として、その内容が一定レベルの水準にあり、何らかの新規性やオリジナリティがみられる。

ステージ発表の実施概要

- (1) 中学生・高校生・学生（個人もしくはグループ）の順に発表します。
- (2) 発表者は規定時間（8分）内に、テーマに沿ったプレゼンテーションを行います。
- (3) コンテストは、「科学Tryアングル岡山」が主管し、実行委員会（学生を含む）を組織して、科学チャレンジコンテスト実施事務局が運営します。

表彰

ステージ発表の審査結果に基づき、優秀者を表彰します。

- 科学大賞（中・高・学生部門各1：計3）
- 科学チャレンジ賞（4～6）
- 科学プレゼン賞（4～6）
- ベスト応援賞（1）

表彰式は、ステージ発表終了後に行います。

『科学Tryアングル岡山』とは？



平成20年度文部科学省『大学教育充実のための戦略的
大学連携支援プログラム』に採択された連携事業です。
岡山大学、岡山理科大学、倉敷芸術科学大学、津山工業
高等専門学校、岡山県とが連携して“科学による地域活性化にTry（挑戦）する”ことを目的に、連携機関がそれぞれ
の特徴と教育研究資源を集結して結成されたのが『科学
Tryアングル岡山』です。

会場までのアクセス

● 路線バスをご利用の場合

JR岡山駅西口発 岡電バス
岡山理科大学行
岡山理科大学バス停下車
所要時間：20分

● JRをご利用の場合

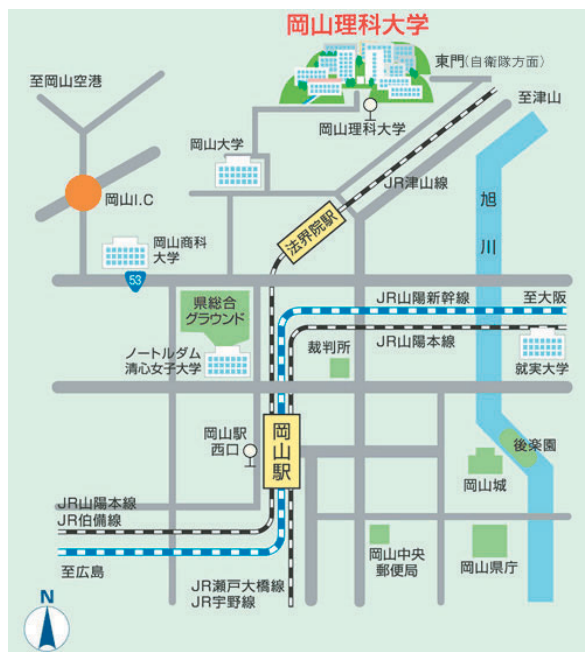
JR岡山駅発 JR津山線
法界院駅下車（1駅目）
所要時間：JR4分、徒歩20分

● お車でのお越しの場合

専用の駐車場をご利用いただけます。なお、駐車スペースに限りがございますので、ご来場の際は、できる限り公共交通機関をご利用ください。

お問合せ先

〒712-8505 倉敷市連島町西之浦 2640 番地
大学教育充実のための戦略的
大学連携支援プログラム
「科学Tryアングル岡山」
倉敷芸術科学大学サテライトオフィス
(倉敷芸術科学大学・教育研究支援センター内)
科学チャレンジコンテスト実施事務局
TEL：086-440-1004 FAX：086-440-1011
E-mail：shien@kusa.ac.jp



アクセスマップ <http://www.ous.ac.jp/summary/access.html>